

3 労働時間の動き

平成12年の調査産業計の常用労働者1人平均月間総実労働時間は、規模5人以上で158.7時間、前年比0.3%増（規模30人以上では159.1時間、前年比0.6%増）となった。

月間の労働時間を年換算すると、総実労働時間は1,904時間、前年比4時間増、（規模30人以上では1,909時間、前年比12時間増）となった。

労働時間を所定内外別でみると、所定内労働時間は149.9時間、前年比0.1%増（規模30人以上では148.3時間、前年比0.3%増）となった。

また、所定外労働時間は8.8時間、前年比3.3%増（規模30人以上では10.8時間、前年比5.2%増）となった。

なお、本県の景気動向指数の一致系列として利用されている製造業の所定外労働時間は14.0時間、前年比16.8%増（規模30人以上では15.9時間、前年比21.2%増）となった。（表3、図3、4）

出勤日数は20.4日、前年差0.0日（規模30人以上では20.1日、前年差0.0日）となった。

表3 産業別出勤日数、実労働時間数（規模5人以上）

産業分類	出勤日数			総実労働時間			所定内労働時間			所定外労働時間		
	平成11年	平成12年	対前年差	平成11年	平成12年	対前年増減率	平成11年	平成12年	対前年増減率	平成11年	平成12年	対前年増減率
調査産業計	20.4	20.4	0.0	158.4	158.7	0.3	149.8	149.9	0.1	8.6	8.8	3.3
調査産業計（サービス業除く）	20.5	20.5	0.0	160.2	162.0	1.1	151.0	152.1	0.7	9.2	9.9	7.7
建設業	21.3	21.7	0.4	173.0	175.9	1.5	162.7	166.4	2.1	10.3	9.5	8.6
製造業	20.4	20.5	0.1	166.4	168.4	1.2	154.4	154.4	0.0	12.0	14.0	16.8
電気・ガス・熱供給・水道業	19.4	19.4	0.0	160.4	158.7	1.1	151.0	148.7	1.5	9.4	10.0	5.9
運輸・通信業	20.2	20.5	0.3	167.2	163.9	1.9	153.4	150.0	2.2	13.8	13.9	1.1
卸売・小売業，飲食店	20.5	20.1	0.4	148.7	150.8	1.5	143.6	145.7	1.5	5.2	5.1	0.9
金融・保険業	19.7	20.0	0.3	147.8	150.2	1.7	142.7	144.2	1.1	5.1	6.0	18.7
サービス業	20.3	20.1	0.2	154.2	151.8	1.6	147.1	145.2	1.3	7.1	6.6	7.6

（注）調査産業計には鉱業、不動産業を含む。

対前年増減率は抽出替えによるギャップ修正済指数又は実数により算出したので実数比較に相違する。

図3 1人平均月間実労働時間の推移（調査産業計）
（規模5人以上）

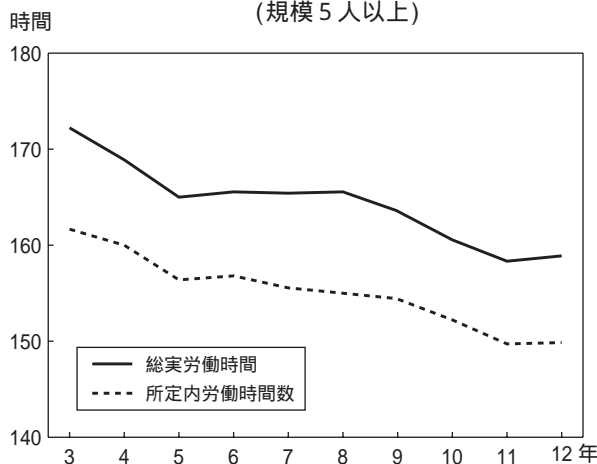


図4 1人平均月間実労働時間の推移（調査産業計）
（規模30人以上）

